

2022年4月20日

報道関係各位

株式会社 STANDARD

**<開催レポート>****「DX 推進サポートの STANDARD」×「東洋経済」のオンラインセミナー  
「ビジネスを変革する DX 最前線収益に繋がる DX 推進成功の秘訣とは」が開催**

大手企業を中心に 600 社以上のデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）の推進と内製化を支援する株式会社 STANDARD（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：櫛野恭生、以下「当社」）が企画協力した、東洋経済主催の DX 人材育成オンラインセミナー「ビジネスを変革する DX 最前線 収益に繋がる DX 推進成功の秘訣とは」が開催されました。

企業に DX 推進を求められるポストコロナ時代、DX 推進の成功には、現場社員の DX リテラシー不足や自社に合った DX テーマ選定の難しさなど、多くの壁があります。本セミナーでは、具体的な事例を交えながら、DX 人材育成が事業の収益化につながるまでのアプローチについて、DX 推進で挑戦している企業とともに考察いたしました。

**■セミナーサマリー**

セミナーは、当社の代表取締役社長、櫛野恭生によるキーノートスピーチから始まりました。櫛野は、企業の DX が進まない原因は、スキル・人材不足といったソフト面の課題が大きいことを指摘。DX は、全社、組織横断のアイデアの壁、有望なシーズに対する投資判断の壁、人員をはじめリソース不足による技術開発の壁の 3 つを突破できると成功確率はより高まると話しました。



パネルディスカッションでは、櫛野モデレートのもと、当社が運営する HAIT Lab（ハイトラボ：東大人工知能開発団体）のテクニカルアドバイザーを務める東京大学大学院の情報学環長・教授、越塚登氏、当社のサービスをご利用いただいているロート製薬株式会社の DX 戦略デザイン本部 本部長で執行役員、板橋祐一氏、株式会社アイシンの取締役 副社長、鈴木研司氏の 3 氏が DX の最新動向や、変革のためのヒト・組織づくり、アジャイルプロジェクトの重要性など DX 推進戦略の秘訣について意見交換をいたしました。

詳細は下記をご覧ください：

<https://toyokeizai.net/articles/-/540324>

## ■ DX 推進サポートとは

企業が DX 推進を行う際、「何から始めるか」「どんな壁にぶつかるか」は、その企業がおかれている状況によって変化します。当社では、企業がぶつかる壁を「アイデアの壁」「投資判断の壁」「技術開発の壁」の大きく 3 つと定義し、その解決策となる「人材育成」「戦略コンサルティング」「技術開発支援」のサービスを、お客様の状況や課題に応じて、最適な形でご提案・ご提供しています。

## DX推進の課題障壁とKSF

DXを成功裏に押し進めるためには、3つの壁の突破が不可欠



## ■ 株式会社 STANDARD について

STANDARD は「ヒト起点のデジタル変革を STANDARD にする」をミッションとし、DX 人材育成・戦略コンサルティング・AI 実装支援の 3 つのサービスを提供し、これまでに 600 社以上の DX 推進の内製化を支援しています。教育による組織・ヒトの変革をはじめに、1,000 人超のエンジニアを輩出する「東大人工知能開発団体 HAIT Lab」や大手コンサルティングファーム出身者、起業経験者によるアジャイルの開発アプローチにより、半年～1 年という短期間で DX の成果創出、収益化までを実現します。

公式サイト：<https://standard-dx.com/>

Twitter：<https://twitter.com/STANDARD201789>

【サービスに関するお問い合わせ先】  
<https://standard-dx.com/contact>